

山形の母なる川

# 最上川

山形県倫理法人会  
広報もがみがわ  
令和2年2月27日発行  
www.yamagata-rinri.net

vol. 60

広報最上川 vol. 60

【発行】山形県倫理法人会  
【発行人】晋道純一【編集人】土屋忠彰

【表紙題字】中村俊光氏



山形県倫理法人会  
第十五回会員大会 p.3

山形新聞提言 晋道純一  
倫理 企業繁栄させる鍵 p.2

一般社団法人 倫理研究所  
山形県倫理法人会

## 令和2年度 倫理経営講演会開催

講演テーマ  
『大転換 ～いま求められる心の経営～』

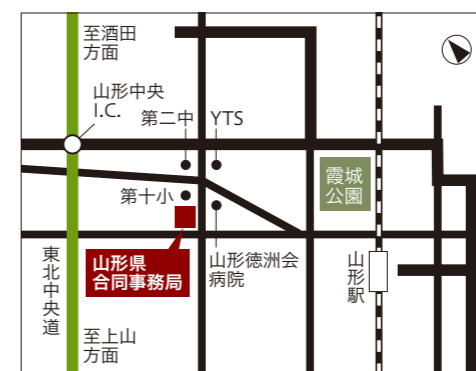
企業は「人なり」と言われます。とくに会社・組織のトップである経営者の人間力が、経営を左右します。歴史的な大転換期のなか、企業を取り巻く環境も様々な変化に直面しており、経営者の人間力を高めていくことが益々求められているのではないのでしょうか。

令和2年度の倫理経営講演会は「大転換 —いま求められる心の経営—」とテーマを定め、倫理に根ざした企業繁栄の手がかりを具体的に提案します。

全国711箇所で開催される本講演会が、参加される皆様の未来をよりよく切り開ききっかけになることを願い、多くの方々のご来場をお待ち申し上げます。

山形市倫理法人会	2月17日(月) 18:30～	ホテルメトロポリタン山形	終了いたしました
山形市蔵王倫理法人会	3月 6日(金) 18:00～	山形ビッグウイング	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
庄内中央倫理法人会	3月 9日(月) 18:30～	三川町 なの花ホール	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
山形市中央倫理法人会	3月11日(水) 18:30～	山形国際ホテル	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
上山市倫理法人会	4月 9日(木) 18:00～	仙溪園 月岡ホテル	お問い合わせ事務局 TEL.023-695-6022
天童市倫理法人会	4月14日(火) 18:30～	ホテル王将	お問い合わせ事務局 TEL.0237-53-8740
北村山倫理法人会	4月17日(金) 18:00～	クアハウス基点	お問い合わせ事務局 TEL.0237-41-2041
山形市霞城倫理法人会	4月21日(火) 18:30～	山形ビッグウイング	お問い合わせ事務局 TEL.023-647-5582
酒田市倫理法人会	4月21日(火) 18:30～	ガーデンパレスみずほ	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
米沢市倫理法人会	4月22日(水) 18:00～	グランドホクヨウ	お問い合わせ事務局 TEL.0238-27-0561
新庄最上倫理法人会	4月22日(水) 18:30～	ザ・リヴィントン	お問い合わせ事務局 TEL.0233-23-4331
酒田市みずほ倫理法人会	4月24日(金) 18:30～	ガーデンパレスみずほ	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
南陽市倫理法人会	5月11日(月) 18:30～	熊野大社 證誠殿	お問い合わせ事務局 TEL.0238-87-0385
西置賜倫理法人会	5月12日(火) 18:00～	タスパークホテル	お問い合わせ事務局 TEL.0238-87-0385
鶴岡市倫理法人会	5月13日(水) 18:30～	グランド・エル・サン	お問い合わせ事務局 TEL.0234-25-4810
寒河江市倫理法人会	5月21日(木) 18:30～	ホテルシンフォニー	お問い合わせ事務局 TEL.0237-53-8740

発行  
山形県倫理法人会  
〒990-0835  
山形市やよい二丁目1-47  
TEL.023-647-5582  
FAX.023-646-7660  
www.yamagata-rinri.net  
発行日  
令和2年2月27日



編集後記 山形県倫理法人会 広報委員長 土屋忠彰

広報委員長を拝命して間もなく1年半を迎えます。多くの場所に取材でお伺いすることができました。

新庄市に初めてお伺いすることができましたし、庄内地方にお伺いする機会も増えました。昨年11月には1週間に2回、酒田市に参りました。そのうちの1回が、今号から始まった新企画『「今」を訊く』の取材のために丸山 至 酒田市長訪問でした。

私が住む長井市から酒田市まで車で約2時間半の道のりが、今ではさほど遠いと感じられなくなりました。

# 倫理 企業繁栄させる鍵

## 提言

倫理法人会は一般社団法人「倫理研究所」の法人会員組織で、スローガンは「企業に倫理を、職場に心を、家庭に愛を」。経営者自身が純粋倫理を学び、活力に満ちた人間に変わることに、社員、社風を変え、自社の繁栄を目指すという組織である。倫理法人会の会員同士が集い、語り合うことで、自分では気が付かないような経営のヒントが得られる。人と人との出会い、経営力を高める強い原動力になる。

倫理研究所は民間の教育団体だ。倫理運動の創始者である故丸山敏雄氏が1945（昭和20）年に創設した。



県倫理法人会長  
しんどう じゅんいち  
晋道 純一

それ以来、研究、教育、出版、普及の事業を幅広く手掛け、「生涯学習活動」として倫理運動を推進している。全国の会員数は法人会員が約6万7千社、個人会員が約16万5千人。47都道府県の倫理法人会の下に、705の市・区単位法人会が存在している。

山形県倫理法人会は91（平成3）年9月18日に設立され、初代会長は故本間利雄氏だった。今年で29年目を迎え、私は昨年、第11代会長に就任した。県内4地区（山形、村山、置賜、庄内）の各地区に16単位法人会があり、1800社余の法人会員が学んでいる。

県内16の単位法人会はそれぞれ週一回、例会として経営者モーニングセミナー（単位会によって午前6時開始と同日6時半開始に分かれる）を開いている。セミナーは純粋倫理に基づいた企業経営を学ぶ場であり、会員同士の交流、情報交換も盛んだ。

会員は全国各地の経営者モーニングセミナーに参加することもできる。倫理法人会には社内の朝礼に活力朝礼を導入することを奨励しており、県内の認定朝礼インストラクターから、仕事における「職場の教養」を使った出前朝礼指導を受けられる仕組みがある。

### 社内環境は変えられる

### 経営者は自己革新図って

話が変わるが、今、経営の市場環境は少子高齢化による人口減少に伴い、需給バランスが崩れ、企業の勝ち残りかけた競争が激化している。われわれ経営者は市場環境を変えることができる。変えられるのは社内環境だけだ。

明るく活力のある社風をつくらなければ、いくら素晴らしい戦略があっても、それは一過性のものとなり、持続性のあるものにはならない。企業が持続可能な成長を続けるためには、経営者自身が率先して自己革新を図り、経営力を高める必要がある。

倫理法人会の経営者モーニングセミナーは、経営者だけでなく、経営幹部や一般社員も参加することができる。社員が上下一心となれば、必ず掲げた目的、目標は達成される。

社長が変われば社員が変わる。企業繁栄の鍵は実は身近なところにある。より多くの経営者の賛同と参加を心より待っている。

（山形市在住）

## 山形県倫理法人会 第十五回会員大会

十月二十九日、令和二年度山形県倫理法人会第十五回会員大会が、ホテルメトロポリタン山形を会場に開催され、令和元年度DOIN50・30表彰・令和元年度事業経過報告・会計報告・監査報告、令和二年度の事業計画・予算報告・委員会並びに倫理経営塾の活動方針、山形県倫理法人会認定朝礼インストラクター認証式が行われました。



朝礼インストラクター認証式

DOIN50は一位が山形市蔵王倫理法人会、二位酒田市倫理法人会、三位山形市中央倫理法人会、同じく三位庄内中央倫理法人会、DOIN30では、一位西置賜倫理法人会、二位酒田市みずほ倫理法人会、三位北村山倫理法人会が表彰されました。そして総合第一位に山形市蔵王倫理法人会が表彰されました。

山形県倫理法人会認定朝礼インストラクター認証式では、佐藤正廣朝礼委員長、大場和成朝礼副委員長

また、自信を持てることを多く見つけること、相手の長所をみるようにするというお話は、万人幸福の葉の「己を尊び人に及ぼす」にもつながる話ではないかと思われました。

教育のみならず仕事や人生にも大切な事を多くお話しいただきました。



原田隆史氏

### 総合一位表彰

### DOIN30表彰

### DOIN50表彰



# えがおの げんば



■ えがおの人  
山形市倫理法人会 会長  
**堺 健一郎** 氏  
昭和 26 年 山形市生まれ



■ えがおの現場  
**仙溪園 月岡ホテル**  
[社長] 堺 美奈子  
[創業] 1644 (正保元) 年  
[所在地] 山形市新湯 1-33  
[事業内容] 旅館業



歴史を遡ること約三八〇年前。南陽市赤湯に創業した「堺屋旅館」が同ホテルの原点です。大正十一年、現住所に堺屋旅館の支店を立ち上げ、昭和二年に山形で全国産業博覧会が開催されたことがきっかけで「月岡ホテル」として現在地に統合しました。今回は、十八代当主として守り続けた伝統を十九代目となる長女的美奈子さんにバトンを渡した堺健一郎会長に、倫理への思いを含めたお話をうかがいました。  
(取材時には、販売部長の須貝和宏さんにも同席していただきました。)

## 季節を感じながら寛げる 日本旅館

**会長** はつきりした四季の移ろいが楽しめる山形県は、全国でも選ばれた土地だと思います。当ホテルでは、四季折々の料理や館内の装飾など、昔から季節を感じてもらおうことをコンセプトにお客さまをお迎え

してきました。フロントや接客を担当する従業員にも、季節を意識した会話をするように伝えていきます。

## 表は家業で、中身は企業

**会長** 伝統を大事にしていくことは基本ですが、守るだけではだめで常に進化していかなければなりません。

## 倫理との出会い

私の思いは「表は家業で、中身は企業」。お客さまには「伝統」を感じていただき、内部的には組織やルールの中で絶えず「刷新」していくことが大事だと思っています。伝統は、贅沢品なので、頼ってばかりいると危ないこともあるんですよ。

**会長** 倫理法人会との出会いは三年前です。晋道県会長(当時山形市倫理法人会会長予定者)から「山形市に倫理法人会を発足するので、モーニングセミナーの会場として貸してほしい」との話がありました。早朝ということで最初は躊躇してい

たのですが、倫理に関わっている方が当ホテルのお客さまだったことからお受けし、私自身も入会しました。とは言え、やはり朝起きることができず、入ってから四、五年は半分程度しか参加していなかったと思います。

## 考えを共有できるのが 倫理の良さ

**会長** 倫理を学ぶようになってからは、自分の従業員に対する接し方

について反省の連続でした。お客さまに対するマインドは変わりませんが、従業員の気持ちを思いやる姿勢が弱かったことに気づかされました。お客様さまと直に接する従業員の気持ちを汲むことができれば、全体のサービス向上にはつながりません。今は娘に任せ、現場から手を引いているので、倫理で学んだことを直接従業員に伝える機会は少なくなりましたが、それがかえって良い効果を生んでいると思っています。

トップの立場でいると従業員との温度差に気付かず、自分が学んできたことを伝えたいという気持ちだけが先走り、「良いことだからやりなさい」と考えを押し付けてしまうこともあって。

**須貝** 会長が倫理法人会に関わられてから、従業員に対しての挨拶や声掛けが変わったように思います。その姿をお手本に、従業員のお客さまに対する態度も変わってきたようです。

**会長** 私が勧めたわけではなく、自ら娘も倫理法人会に入会しました。考え方を共有することができ、密に話せるようになったのも倫理のおかげ。「長年続いた旅館を守っていく」という信念が娘の根底にあるので、それがいちばんありがたいですね。娘は会社の経営について学んでいる最中なので、気が付いた時には人との接し方や我慢することの大切さなどについて話すこともあります。ただ、喧嘩になるような細かいことは口を出さないように心がけています。今は、同じベクトルに向かって進んでいる安心感と信頼感がありますね。



## 決断する勇氣は 倫理の学びから

**会長** 時代の流れやお客さまのニーズの変化もあり、経営面で苦しい時期もありました。数年前から専門家を交え、経営面でのサポートをお願いしています。売り上げを改善するため、朝・夜ともバイキング方式にしたり、キッズコーナーを設けたりしながら、女性客やファミリー向けに方向転換をすることにしました。でも、改革はともすると常連のお客さまを失うことにもなり兼ねず、決断するのは容易ではありませんでした。その時、倫理で学んだことが生かされたと思います。自己顕示欲を捨てて人に任せてみることも大事だと判断し、娘に任せて経営の線から退くことにしました。結果として、従来の顧客を失う辛さを味わいつつも新たな顧客が増え、二年間で売り上げが改善したのです。

シリーズ  
倫理会員企業が  
拠点を置く  
市町村を紹介

# 「今」を訊く① 酒田市

くらしみちの継承



■酒田の強みはズバリ何ですか？  
山形エリアの中で唯一酒田港と庄内空港の「二つの港」を持つという事です。歴史的にも港町として発展してきた文化があり、これからも直接世界と繋がるツール「港」を強みとし意識的に県内外にアピールしていきたいと思えます。

■ビジョンについて  
賑わいの創出に向けて「人財と風土が支える産業交流都市酒田」をつくる事です。町を支え発展に導く「宝としての人材」を有し、さらに育てて輩出する風土があつてこそ目指す産業交流都市が作られると考えています。一期目に掲げた政策目標は概ね達成する事ができ、二期目の目標も形が見えてきました。

■民間の「稼ぐ力」について  
残念ながら想定通りに人口減少が進み、酒田も労働人口が激減しています。民間企業が儲かって従業員が所得が上がり、税収という形で自治体に還元されない、福祉や教育、ライフラインなどの社会基盤が整いません。つまり町全体で「稼ぐ力」をつける必要があります。

■女性活躍について  
女性の労働力を活用しないと産業そのものが支えられないのが地方都市の現実。もっと女性が働きやすい社会を作る責務があると思っています。また女性特有のソフトな感性は時流にマッチしていますので、是非地域社会でも活躍して欲しいです。副市長の矢口明子さんは、職員出身ではなく東北公益文科大学ニュージールランド研究所所長を務められた方。酒田南高校の中原浩子校長（酒田市みずほ倫理法人会朝礼委員長）も頑張ってくれていて、教育界の新しいリーダー像として期待しています。前職が資生堂執行役員常務の関根近子さん（酒田市みずほ倫理法人会副会長）と初めてお会いした時は、酒田にこんなに素晴らしい人間性と経歴の方が住んでいるとは！と驚きました。

## 賑わいの創出に向けて 「人財と風土が支える 産業交流都市酒田」をつくる

今号よりスタートした地域行政との連携企画。第一回は、「田舎暮らしの本」（宝島社）二月号、住みたい田舎ランキング「シニア世代が住みたい田舎部門」で第一位に輝いた酒田市、丸山至市長にお話を伺いました。



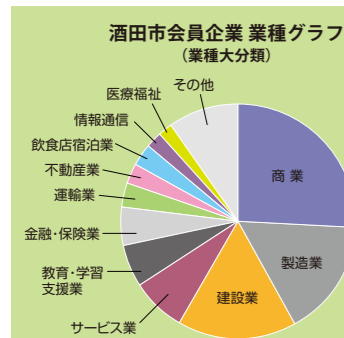
丸山至 酒田市長

■県外からの移住者の活躍  
外から来た方の活躍を受け入れるのも、この酒田の特徴であり良いところ。二つの港を通じ交流で成り立ってきた町なので、他所から来た人を違和感なく受け入れる風土が育ちました。ここから賑わいのベースを作っていきたいですね。

■オフの過ごし方  
今はとにかく「自分だけの時間」が欲しいですね。何も考えずに椅子に座って何時間も空を見たり、日常にある景色を愉しんだり。例えば東北公益文科大学から国道112号の出羽大橋越しに見える景色は、出羽大橋、最上川、酒田の市街地があり、その向こうに鳥海山を望むことができます。最高です。

■座右の銘、好きな人物  
「天の時は地の利に如かず。地の利は人の和に如かず（孟子）」チャンスがあつてもその土地の利点に勝つことはできない、土地の利があつても人の和に勝つことができない。

・河村瑞賢／江戸時代、酒田の港、西廻り航路を切り拓いた人。河村瑞賢のようになりたい（市長選のキャッチフレーズ）。



左から、土屋忠彰県広報委員長・酒田市みずほ佐藤清和会長・丸山至 酒田市長・五十嵐久仁子県広報副委員長

●倫理法人会に望むこと  
人間が人生を送る上での課題を明快に解決するためのキーワード（七十七カ条）はとも良い。是非市民の皆さんに広め、より暮らしやすい社会になるよう倫理法人会に一役買っていたらいいと願う。

●好きな十七カ条  
【八】明朗愛和 明朗は健康の父、愛和は幸福の母  
この章は、全くその通りであると共感する。常に意識している「人の和」に通ずる。



■市長の誇りに  
地域の宝物を、市民の誇りに  
会長 私たちは地域の関わりの中で仕事をさせてもらっています。二〇二四年から始まった上市市の「ワインバル」（かみのやま産ブドウを使用したワインのほか、山形県内外のワインが楽しめる、東北最大級のワ

須貝 実際、お客さまのニーズは年々変わってきています。その変化を感じながら、どうすれば満足いただけるサービスを提供できるかを常に考えていかなければならない業務だと思っています。今後は、国内だけでなくインバウンドのお客さまにも対応できるよう、言葉の問題や接客研修を含めて解決していかねばならない課題もあります。

インイベント）も地域を元気にしたいという思いから、葉山館の五十嵐社長と企画したものです。上市市が醸造用のぶどうの栽培に適した土地柄だということを、当時の私たちは知りませんでした。機会があつて大手ワインメーカーにうかがつた時に「首都圏に近い生産地のぶどうではなく、わざわざ運んできても価値があるぶどうをあなた方の町でつくっている」と言われて。ワインのぶどうの産地として選ばれた地だということ、生産者だけでなく多くの市民に知ってもらいたい、そして誇りに感じてほしい。その思いだけで、私たちは「ワインバル」をスタートさ



## 上市市倫理法人会の皆さんへ

会長 言葉で説明するだけでは会の良さが伝わらないと思います。入会歴に関わらず、食事や意見交換会の場を設けながら、みなさんとコミュニケーションを図っていきたいです。

せました。「ワインバル」は単なる客集めではなく、地元への思いをつないでいくことが柱になっているので、観光業者だけでなく、官民様々な業種の人たちの協力によって成り立っています。



上市市倫理法人会女性委員長 女将 堺 美奈子さん

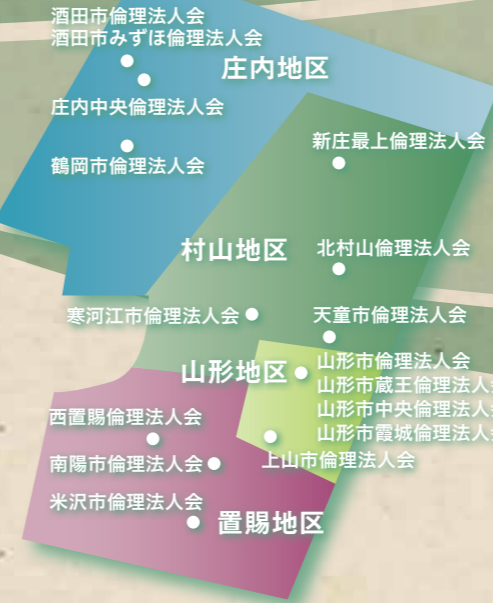
朝礼に「職場の教養」を活用しようと思ったのは、読むたびに新鮮な気持ちにしてくれる内容を、大切な従業員たちと共有したかったからです。倫理朝礼をはじめからは、全員がそれぞれの立場で何かしら思い、感じることもあるようです。社員によっては、仕事の現場でも「今日のことば」を意識しながら業務してくれているように感じます。私も日々の積み重ねの中で、より良い職場環境をつくって

いきたいと思っています。社長職を受け継いだ時は、江戸初期から続いている家業を存続させていきたいという思いだけでした。いろいろ悩むこともありますが、倫理を学びながら、自分の甘さに気付かされることもしばしば。MSでは経営者の皆さまの様々な思いや経験を知ることができ、出会い、感動、勇気をいただいています。



# PICK UP NEWS

モーニングセミナー以外にも会員同士の交流の場がたくさんあります。各単会ごとの地域に根ざす活動や、倫理実践の気づきをご紹介します。



## 鶴岡市倫理法人会 イベント報告

### つるりんクリスマス会に参加して

広報委員長 嶺岸禮三  
(株) 富士印刷

モーニングセミナーには滅多に出席できていない私ですが、年末のクリスマス会には、ほぼ毎年参加させていただいています。  
理由は、一年無事に終えられたことにホッと一息つきたいから。

よく組織はピラミッドの形状に例えられ、社長はその頂点といわれていますが、そんな身動きがしにくい(間抜けな)群れをつくる動物なんてどこにもいません。渡り鳥なら三角形の陣を組んで旅をします。先頭は最も過酷なポジション。後方は先頭が作る上昇気流の中を追随することで、体力を消費せずに飛ぶことができます。あの姿に組織を感じます。そしてもちろん先頭は社長。経営者が孤独なのは、先頭だけに見える景色が違うからでしょう。

そんな先頭の人たちとお酒を飲んでみると、気持ちがあゆみくりして、なんだか心がホッとします。

今回は参加が少数でしたが、子どもたちも参加し賑やかに過ごすごうができました。また、恒例のビンゴでは美味しさゲット(お漬物)。みなさん楽しい時間をありがとうございました。(今年も参加いたします)



## 山形市蔵王倫理法人会 イベント報告

### 忘年会

広報委員長 武田勝吾  
(株) 丸健

令和元年十二月四日「山形グランドホテル」にて、「忘年会」が開催されました。鈴木重幸会長の挨拶の後、渡辺英一郎副会長の乾杯で宴が始まり美味しい料理とお酒が振舞われ、大人も子供も楽しい時間を過ごしました。

第一部「アルトサクソ・ピアノミニコンサート」。第二部「井上千春親子共演の三味線と民謡」。

双方共に違った趣の演出は素晴らしかった。会員の皆さんの会話も弾み、より一層「絆」が深まったようです。最後はみんなで一緒に「パプリカダンス」。子供たちの笑顔と歓声が心地良く、令和最初の年をしっかりと締めくくることができました。

## 天童市倫理法人会 気づきの報告

### クリスマスワインパーティー

副専任幹事 柴田一志  
(株) F.P.パートナー

天童市倫理法人会では、毎年クリスマス時期にワインパーティーを開催しております。



私自身今回は二回目になります。今年も家族四人で参加することができました。去年は、中村朝礼委員長のご結婚の報告もありました。本当に一年はあつという間ですね。このパーティーの主旨としては、会員が新しい仲間を連れてきて、倫理法人会の魅力を伝えていくということを目的として開催しておりますが、それだけではなくその裏で、会員同士やそのご家族の交流もあり、とても意義のある会だなど実感しております。

私自身、家族と共に参加しておりますが、倫理の活動への理解も回を重ねるほどに深まってくれております。

『百聞は一見に如かず』ということわざがあるように、まずは皆さんに倫理法人会の楽しさを伝えていける、こういった場をこれからも沢山企画できればと思います。また来年、健康で参加できるように純粋倫理で頑張ります！

## 西置賜倫理法人会 MS 報告

### モーニングセミナーの取組み

広報委員長 高橋弘和  
合同会社 M&H Communications



毎週水曜日朝のモーニングセミナーも会員の方々にすつきり定着してきた感があり、令和元年度第二回 D.O.N.30(モーニングセミナー出席率)コンテストでは、第一位の表彰を受けました。

令和二年度はさらなる出席率の向上と新たな会員の拡大につなげるために、新しい取組みを始めました。それは、モーニングセミナーの参加者の方々に、事前に配布した紙に簡単によいので「講話の感想」をお書きいただき、その感想の中からお書きのフェイスブックやまいぶれニュースでインターネットに発信することです。これまで、講話の内容や感想、気づきは、講話に参加した方しかわかりませんでした。その内容をインターネットで発信する事で、参加者がなぜ貴重な朝の時間を割いてまでモーニングセミナーに参加しているのか、その理由や意義が参加されなかった会員の方や非会員の方々に

も広く伝わっていくと思われま。左記に URL を記載しますので、是非ご覧ください。

**Facebook**  
<https://www.facebook.com/mypl.nagai/>

**まいぶれニュース**  
<https://nagai.mypl.net/shop/00000358502/news>

※URLの記載が難しい場合は、下記に置き換え願います。

**Facebook**  
「西置賜倫理法人会 Facebook」で検索。

**まいぶれニュース**  
「西置賜倫理法人会 まいぶれニュース」で検索。



▲まいぶれニュース



米沢市  
倫理法人会  
イベント告知

### 米沢市倫理法人会 設立二十周年記念事業を 行います！

専任幹事 漆山裕  
東北警備保障(株)



旧年中は大変お世話になりました。二〇二〇年も米沢市倫理法人会をよろしくお願いたします。昨年九月に村山前会長から遠藤一徳新会長へ代わりし着実に活動が続いております。それに伴い、新たな体制での取り組みも少しずつ行っております。ようやく芽が出てきたところで、これが立派に育つまでにはもう少しお時間をいただきたく思いますが、「明るさ」ということで明朗に頑張っております。

さて今年私たちは二十歳のお誕生日を迎えます。二〇二〇年五月二十九日は米沢市倫理法人会の設立二十周年記念日です。現在その計画を進めているところですが、講演会の講師として「人のご縁でつくく生きる！」頼まれごととは試されごと」で有名な中村文昭氏を予定しております。昨年度の県青年委員会企画も含め山形には何度も足を運んでいただいておりますが、記念式典や記念祝賀会などもあわせ、ご参加の皆様にご喜んでもいただけるように準備しております。米沢市のメンバーも明朗の心で皆様をお迎えできるように、日々の活動に力を入れてまいります。新緑の候五月に、ぜひ米沢にござつとごえ。

上山市  
倫理法人会  
気づきの報告

### 二〇一九年自分の 衝撃ニュース

MS委員長 加藤順一  
明治安田生命 上山営業所



二〇一九年の私の衝撃的ニュースは何と言っても『上山市倫理法人会』への参加させていただくことでした。

私は転勤族で二〇一九年十月一日に上山市に人事異動。今まで転勤先で倫理法人会に出会うことがなく、この上山市で出会ったことになりました。私はまず倫理とはどういうところから学び、現在は社会生活を送るうえで一般的な決まり事を学び、さらに自身を向上させる場として捉え取組んでいます。上山市の毎週金曜日のモーニングセミナーに参加し、たくさんの経営者の方々の考えや講話を行っていただいた方の考えなど大変勉強になり、またたくさんのお会いがあります。これからの出会いに感謝し、さらに自身を磨き上げていき、力になれるかわかりませんがこのたくさんの仲間の方と上山を少しでも盛りあげられるように微力ではありますが努力してまいります。これからも宜しくお願いいたします。

北村山  
倫理法人会  
気づきの報告

### 「活力朝礼」からの 学び

朝礼委員長 森里史  
(有)あぶらや



土曜日に開催される北村山倫理法人会のMS。同時にスपोर्ट少年団の指導をしている私は毎週役員朝礼のみ参加です。朝礼委員長の拝命も奥山会長の優しさと感じています。役員朝礼への毎週の参加は私の実践として継続し習慣となりました。その実践で気付いたことは「正確」で無駄のない「スムーズ」な動きと「平常心」であり、これを繰り返して体で実行することにより、「正確」で「無駄のない」思考に繋がること。「一言では「決断力」を磨くことが出来たことです。

この気付きを普及に繋げるにはどのように表現すればよいか？ある日テレビを見ていたとき「空手道の型」だ！と降りてきました。「正確」で無駄のない「空手道の型」のような活力朝礼の学びから、経営者として必要な決断力を磨きませんか？普及のための引き出しとして伝えたいと考えています。



酒田市みずほ  
倫理法人会  
気づきの報告

### 外に出てみました

事務局長 中村完人  
中村塗料販売(株)

二〇一九年、私は庄内の四単会を中心に六回モーニングセミナーで講話させてもらい感謝申し上げます。そのおかげか、倫理の場以外の活動でも割と自然体に入前で話せるようになったなと実感しています。

元来出不精で団体行動を得意とせず、倫理でよく言われる積極性とは全く縁のない私でしたが、外に出れば色々な方々とお会いできて、今までは違う自分とも出会えました。山形県倫理経営塾は正に格好の場所でした。塾がある度に酒田から東根に前泊する為、移動するののでさえ、私にとっては一苦勞でした。未だに白糸の滝ドライブインや十三号線を通る度に当時の苦い経験が蘇ります。

内陸の倫理の皆様は、また違った人達だなと勉強させてもらいました。庄内四単会もそれぞれ個性のある単会です。是非、庄内にもお越しください。

山形市中央  
倫理法人会  
取組みの報告

### 1丁寺子屋でスキル アップを図ろう！

広報副委員長 齋藤博美  
ダブルインフイニティコーポレート



青年委員会によるクリスマス家族感謝祭が十二月五日に開催され、三十三社五七名の方に参加いただきました。山形県生まれのシンガーソングライター山口若男さんのスペシャルライブも行われ、流ちょうな方言で歌う「山形弁ソング」で湧きました。会員のみなならず、会員の家族、子供も含めて大いに盛り上がり、令和元年が締めくくられました。

年は明けて令和二年。山形市中央倫理法人会では四月からの「1丁寺子屋」開催に向けて準備が進められています。誰もがスマホ持ち、いつでもインターネットにアクセスすることが出来る今の時代。仕事でもプライベートでも、否が応でも、情報通信技術(ICT)の進化の波にますます飲み込まれていくことでしょう。その時に、その流れにのまれることなく、波を乗りこなしていくことがビジネスでは不可欠です。その学びの場として「1丁寺子屋」を定期開催し、倫理の学びに加えて情報倫理やICTに関する幅広い知識を学ぶ場として活用いただきたいと思います。

酒田市  
倫理法人会  
会員紹介

### 普及拡大活動で思う

普及拡大副委員長 伊藤菊雄  
(有)エッグカンパニー



私が入会したのは、一年前の平成三十年十二月でした。生涯現役を目標に宅建士を目指し三回目合格できました。年齢を考えると思い切った二十三年勤めた会社を退職(六十二歳)し、未経験の不動産業を開業する事を決意しました。準備中(無職)に家庭倫理の飲み会に誘われ軽い気持ちで参加しました。第一印象は参加者がとても明るい。とても安心感を覚えました。

十一月に開業。入会前でしたが倫理法人会と書かれた祝い花束が届きました。嬉しい気持ちの反面、準備で資金も底をつき仕事もまだ無く、とても毎月二万円の会費は無理だと思っていました。「何回か飲み会に行ったらと思えば」「まずは三ヶ月位でも」という言葉に何となく納得し入会。毎週MSに参加していたら役員朝礼にも参加するようになり、九月には現在の役職を拝命。毎週講話を聴くたびに共感している自分がありました。心に響く何かが毎回得られます。入会一年を超えればかりですが、普及拡大とは「自分を売りに行っている」ように思います。仕事と倫理は共通点があるように思え、「万人幸福の業」が私の心の支えになっています。最後に「これを読んでいる皆さん」は「い言いましてしょう。頼まれ事は、試され事」です。

寒河江市  
倫理法人会  
気づきの報告

小さな気遣い

広報委員長 工藤裕之  
マルタ醸造(株)



私は仕事柄、個人宅を定期訪問することが多い。この仕事を二十年以上続けているが、ここ五年程、世帯の高齢化がものすごいスピードで進んでいることが実感させられる。いわゆる『お年寄りだけ世帯』の増加である。

健康なお年寄りであればさほど問題はないが、足腰の弱ったお年寄りの場合、玄関先にいらっしやるまで二分以上かかることもよくあることである。

このような状況において、私の場合は単なる仕事として配達訪問するだけではなく、何か困ったことがないか要望を聞くようにしている。ストーブがつかないとのこと、調べてみたら灯油切れで、代わって詰めて解決したり、次回の訪問の時に買い物の依頼を受けたりなど。ただ仕事をこなすだけでなく、相手の要望を受ける気遣いも必要である、とても実感している。

南陽市  
倫理法人会  
MS 報告

後の祭り

会長 北野達  
(有) 熊野神社



南陽市倫理法人会は、モーニングセミナー・朝食の後、ほとんど恒例と云っていいほどに、茶話会があります。モーニングセミナーは勿論皆さん真面目に自己研鑽を積まれます。茶話会は、やや趣を異にして、打ち解けた会で、本格的な交流の場として機能しています。

講師の方に参加していただくことも多いのですが、講話の時間では何うことのできなかった込み入った内輪話に及びごともあります。講師も参加者も緊張から解き放たれ、ここで本音の会話が交わされることしばしばです。その他、話題は、経済状況・政治状況等々硬派の話題も時にはありますが、たわいのないよもやま話の方が多いかも知れません。しかしながら、情報交換の場として貴重な役割を果たしています。

「後の祭り」という言葉があります。日本では神事の後は必ず直会という懇親の場があります。後の祭りというのはこの直会のことです。願い事は神事の場合しなければなりません。直会でお願いをしても、それは、文字通り後の祭りです。しかし、後の祭りが祭事の大事な行事であることはいうまでもありません。南陽市倫理法人会の茶話会はまさしく後の祭りなのです。

新庄最上  
倫理法人会  
気づきの報告

MS活性化に向けて  
あるセミナーでの気づき

普及拡大副委員長 田中榮造  
(株) 山形チャレンジ工業



倫理法人会の活動の主体はモーニングセミナーである。その活性化に多くの人が意見を言い行動してきたが、当単会に於いてなぜMSが活性化しないのか。十年を経過し固定化した参加者を見ながら振り返ってみる。自分自身、会社の永続や社員と共に豊かになりたい、人生を楽しみたい、幸せになりたいと願う倫理活動を行ってきた。「あなたが幸せになれば、私も幸せになる」という利他の精神を学び、会社経営では理念に基づき目標を立てることが成功の秘訣であることを知った。多くの講師の方々から為になる良い話を聞き、倫理を学び続けることは幸せに近づくことと理解した。断る理由がないと言ってはいるるな頼まれ事も引き受けた。

ふと、根本がズレていたことに気づく。知識を詰め込み(自分が勉強して何が悪い)、倫理の押し売りをしていた。ある時は共に学ぼうと強引に声をかけて社員が辞めた。倫理は「明朗・愛和・喜働」が基本。しかし自分の行動には明るさが欠如していた。この気づきを糧に軌道修正をしながら、人生の成功に向けて徳を積もう。とにかく倫理を信じて、自分を信じてモーニングセミナー活性化の為に、行動しよう。

山形市霞城  
倫理法人会  
会員紹介

いつまでも  
元気であるために

専任幹事 佐藤江利子  
(株) 瑠々堂



私は、介護施設で看護師として働く傍ら、(株) 瑠々堂 岩盤浴店 アジアンルルドのアドバイザーとして勤務しております。(実は菅野美奈子会長のお店です。) 岩盤浴は四〇度前後に温められた天然石の上にもマットを敷いて、浴衣を着用して横になるものです。多量の汗をかくて新陳代謝が良くなることや、自然治癒力を高めて美容と健康に効果があるといわれております。ご来店のお客様は皆存分にくつろぎ、すっきりされた様子でお帰りになれることから、身体と心は密接につながっており、いつまでも健康で元気であるために心身のメンテナンスは大事であると実感しております。

山形市霞城倫理法人会は今年の一月に設立から丸三年が経ちました。毎週モーニングセミナーの朝礼から出席して頂くことは、役員の方や、モーニングセミナーに参加して下さる方々への気遣いや気配り、朝礼では皆で動きを合わせることで心を合わせる大切さなど、沢山の気づきがあります。今後とも皆さまからのご指導、ご協力どうぞよろしくお願いたします。

寒河江市  
倫理法人会  
イベント報告

スモール  
ステップ

会長 中西和則  
(有) 北斗クラフト

一月二十三日、村山地区の第一回懇談会が寒河江市ホテルシンフォニーにて開催されました。各単会から事前に取り組みや問題点を提出していただき、みんなで討論するという形で進み、最後はすぐ出来るスモールステップを大判カレンダーの裏に書いて宣言するという流れでした。

「スモールステップ」これは、現実的で非常に良い考えだと思えました。齋藤地区長に感謝です。参加者リストが回ってきたとき、寒河江からの参加表明は私だけという、悲しい状態だったので、当日安藤昌則副会長が参加を表明してくださり、懇親会には鈴木仁専任幹事も出席してくれ、大いに盛り上げてくれたので嬉しかったです。

それにしても天童市からの参加者は、女性と若者の五名、羨ましい限りです。

山形市  
倫理法人会  
取組みの報告

広報誌「朝活人」  
発行について

広報委員長 国島潤一  
(有) 長門屋



広報委員長を拝命して五年目となります。令和二年度の十一月に山形市倫理法人会の広報誌「朝活人」を発行することができました。岩見会長はじめ三役の皆様原稿ありがとうございました。

実は二年振りの発行となりました。この二年振りを振り返ってみると、様々な理由で活動が出来ていなかったことを思い出しました。しかし、今年度は、新しい広報副委員長を迎えたことや岩見会長最終年度ということもあり、自分なりにやらねばという思いがありました。できていない理由は様々で大きくは思いますが、一番は自分の心次第なところが大きいことに気が付きました。倫理では、見えない部分(心)について学んでいたつもりでしたが、気が付いてなかったのだと思いました。そして、先日の中村相談役のモーニングセミナーでの講話にもありました。どういう心で実践するのか、という部分も大切だと思えました。「朝活人」発行に際しご協力いただいた皆様ありがとうございました。今後とも「朝活人」発行のご協力よろしくお願いたします。

最後になりますが、今年度は山形市倫理法人会二十周年記念の年となっております。学びだけでなく、小さな実践をとおして更に倫理がひろがるのが次の十年に繋がると思っています。

# モーニングセミナー レポートキャラバン!

モーニングセミナーは一連の決まりに沿った基本を元にそれぞれの単会で工夫を凝らして運営しています。このコーナーでは各単会を回ってモーニングセミナーの様子をレポートします!

MS委員会 令和2年度委員長/小林秀樹  
副委員長/海野 晋



## Report

### 酒田市みずほ倫理法人会

毎週土曜 6時～7時  
会場：南洲会館



今期2年目を迎えた当会、会場の南洲会館の正面には収穫間近の稲穂が首を垂れ、朝日にうろこ雲が輝いていました。みずほという名にぴったりのロケーションに背筋が伸びます。当日は顧問でもある丸山至酒田市長のご講話とあってMS朝礼にも一層緊張感がありました。南洲会館は南洲翁(西郷隆盛)の訓えを今に伝える貴重な資料を常設展示しております。

展示は季節によって模様替えされ、この時は安岡正篤の書などの貴重な展示も見られました。独自の取組として講話者への感想記入も互いの良き学びとなります。会館の清掃活動も定期的な実施。土曜日という事で、ゆったりと感想を述べながらの朝食は、和食550円でお代わり可。歴史・文化も学べる“みずほ”に大注目!

## Report

### 山形市霞城倫理法人会

毎週水曜 6時30分～7時30分  
会場：山形グランドホテル 3F



文翔館に程近い、山形グランドホテル3Fを会場に行われるMS。会場に向かう革靴の乾いた音が心地よく響きます。ホテル内には洋画・日本画・彫刻が多数展示され、それらを眺めるとこれから始まるMSの期待感と相まって気持ちが高揚して行きます。お出迎えは、笑顔が絶えない菅野会長を中心に、役員さんもニコニコ。馴染みのお店にでも来たような、安心感がありました。

MS朝礼後の握手でチームワークもばっちり。笑い声が会場に溢れます。“サロン霞城”と名高い朝食会は1Fの個室にて、とにかく明るく楽しく。ホテルビュッフェもたまたま美味しく(毎日やってくれないかな～?)。朝食会1,000円。駐車場無料、ぜひ貴方も霞城MS&サロン霞城へ!

## 活力朝礼研修のご報告

### 山形地区

山形県朝礼副委員長 大場和成  
(株)エム・エス・アイ



山形地区として初の朝礼研修が昨年十一月二十二日に開催されました。地区行事として初めての朝礼研修となり、昨年からの運用されました認定朝礼インストラクターの渋谷インストラクター始め、各山形地区単会の朝礼委員長また各単会役員の皆様にご協力いただき、総勢三十八名の参加者で開催いたしました。

前半は座学を通して朝礼の持つ意義を再確認し、後半は倫理研究所の推奨する「活力朝礼」を体験することで朝礼がどのような効果をもたらすか体感して頂きました。参加された皆さんの感想をお聞きすると、「声を出すことで元気が出る」、「会社に持ち帰って明日から実践していきたい」、「心を合わせることが大事だ」等、前向きな感想が殆どでした。朝礼研修は大変有意義だと実感しています。是非認定朝礼インストラクターを活用し、会員の皆様にお役立ていただければと思います。



## 第五回庄内りんり寄席

山形県朝礼委員長 佐藤正廣  
(有)佐藤正栄堂



昨年十一月に庄内町文化創造館 響ホールにて第五回庄内りんり寄席が開催され、盛会の内に終えることが出来ました。今回は出演予定の立川談笑師匠が開催二日前に病に倒れ、急遽、門下の弟子二名による兄弟会に変更となり、開催も危ぶまれたのですが、蓋を開ければ、来場三百名越えの会となりました。まずはご支援、ご来場頂いた倫友諸氏に御礼を申し上げます。

「継続は力なり」とはよく言ったもので、庄内りんり寄席も今では、県内屈指の知名度を誇る会に成長いたしました。残された課題は、この知名度を普及拡大に繋げて行くことです。こちらも「継続は力なり」引き続き、倫友諸氏と共に精進してまいります。

